

巻 頭 言—消化器ステントの現況と課題 東邦大学医療センター大橋病院消化器内科 前谷 容

1. 消化管ステント留置

(1) 食道狭窄に対する内視鏡的ステント留置術

国立がん研究センター東病院消化管内視鏡科 奥村 圭, 矢野 友規

(2) 胃・十二指腸狭窄に対する内視鏡的ステント留置術

東京大学医学部光学医療診療部 中井 陽介 他

(3) 輸入脚閉塞症に対する内視鏡的ステント留置術

杏林大学医学部消化器・一般外科 竹内 弘久 他

(4) 大腸狭窄に対する内視鏡的ステント留置術

日本医科大学消化器外科 松田 明久 他

2. 胆膵ステント留置

(1) 悪性肝門部胆管狭窄に対するドレナージ法

手稲溪仁会病院消化器病センター 山本 恭史, 潟沼 朗生 他

(2) 悪性遠位胆管狭窄に対する胆道ドレナージ術

愛知県がんセンター消化器内科 孝田 博輝, 原 和生 他

(3) 悪性胆管狭窄と十二指腸狭窄の併存

福岡大学筑紫病院消化器内科 畑山 勝子, 植木 敏晴 他

(4) 良性胆管狭窄に対する内視鏡的ステント留置術

獨協医科大学医学部内科学(消化器)講座 福士 耕, 入澤 篤志 他

(5) 急性閉塞性胆管炎の内視鏡的ドレナージ術

横浜国立大学附属病院内視鏡センター 窪田 賢輔

(6) 良性膵管狭窄に対する内視鏡的膵管ステント留置術

東邦大学医療センター大森病院消化器内科 岩崎 将, 五十嵐良典 他

(7) 肝胆膵術後合併症に対するドレナージ法

杏林大学医学部消化器・一般外科 鈴木 裕 他

3. Interventional EUS によるステント留置

北里大学医学部消化器内科 木田 光広 他